



まもなく「立春」ですが・・・



今年の「立春」は2月4日。暦の上ではもうすぐ春ですが、まだまだ寒い日が続きます。

さらにコロナの第6波は想定以上の速さで驚異的に拡大していて、京都もこれまでにない新規感染者数が発表され、再び「まん延防止重点措置」が発令されることとなりました。(20日まで)本校でも、学級閉鎖の措置を取らざるを得ない状況もありましたし、現在、新体制になって軌道に乗り出した部活動も休止しています。

また、最新のニュースでは今回のオミクロン株がさらに変異し、感染力が強いと言われるオミクロン株よりも約2倍の感染力があるという「ステルスオミクロン株」というもののまん延が心配され、もうすでに第7波が噂されています。いつまで続くか心配ではありますが、3年生にとっては入試も近づいています。これまで以上に感染対策を心がけていきたい

と思います。「立春」といえば豆まきですが、今年は是非とも「鬼」ではなく「コロナ」を退散させて、より多くの「福」が来るように祈りたいです。

先日は、久しぶりに京都に雪が積もるなど、寒い日が続いています。雪が積もった日には無邪気に遊ぶ姿が微笑ましかったですが、風邪をひかないかと心配にもなりました。



階段が完成しました。

昨年末より行われていた、山科川の堤防に上がる階段の工事ですが、工事が終了し新しい階段が完成しました。これは4月から一次統合が行われ、現小栗栖小学校の児童が石田小学校の校舎に登校できるようになることもありリニューアルされたものです。これまでの階段は、木が老朽化してきて滑る危険性があったこともあり、手すりとともに綺麗に作り直されました。小栗栖中学校に通う生徒も利用しているわけですが、今後この階段で石田小学校に通う児童とすれ違うことがあると思います。中学生として、お兄さんお姉さんとして見守ってくれるようよろしくお願いします。



先日、本校の2年生が総合的な学習の時間に取り組んだ「ピクトグラム」を各小学校の5年生にプレゼンテーションするという取組がありました。コロナの関係で、残念ながらリモートとなったわけですが、画面に写るお兄さん、お姉さんの姿に小学生は親しみと憧れを感じ、嬉しい気持ちになったと聞いています。

コロナの影響で制限されることがたくさんありますが、このようにリモートで小学生に立派なプレゼンテーションできるようになっていることは、大きな成長の跡だと思えます。

<当面の予定>

- 2月10日(木) 私立高校入試(12日まで)
- 16日(水) 公立前期選抜(17日まで)
- PTAあいさつ運動 → 中止
- 22日(月) 1・2年第5回定期考査(25日まで)